

平成26年度 児童・生徒の学力向上を図るための調査の概要について

青梅市教育委員会

東京都教育委員会が実施しました「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の結果がまとまりましたので、青梅市と東京都全体の結果を合わせてお知らせします。

この調査は、「学習指導要領に示されている目標及び内容」の実現状況及び「読み解く力に関する内容」の定着状況を把握し、指導方法の改善に結び付けることにより、児童・生徒一人一人の「確かな学力」の定着と伸長を目的として、実施しています。

※青梅市の結果についての詳細分析は、3月末頃に報告書をホームページに掲載します。

○実施日 平成26年7月3日（木）

○調査対象（全都）

調査対象学年		調査を実施した学校数	調査を受けた児童・生徒数
小学校第5学年	東京都	1,298校	90,529名
	青梅市	17校	1,145名
中学校第2学年	東京都	629校	74,823名
	青梅市	11校	1,191名

○調査内容

	調査形式	調査内容
学力調査	ペーパーテスト形式	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領に関する内容 ・読み解く力に関する内容 小学校：4教科（国語、社会、算数、理科） 中学校：5教科（国語、社会、数学、理科、英語）
意識調査	質問紙形式	学習や生活に関する意識や実態等 指導方法、学習環境、生活習慣等

○「学力向上を図るための調査」結果の概要

（1）平均正答率（％）

		国語	社会	算数・数学	理科	英語
小学校	東京都	74.1	69.7	61.6	65.4	—
	青梅市	69.2	66.0	55.0	60.9	—
中学校	東京都	59.8	56.1	53.1	50.8	53.6
	青梅市	56.3	54.0	46.8	47.3	49.6

(2) 小学校における観点別調査結果の平均正答率 (%)

① 学習指導要領に関する内容 (上段：東京都、下段：青梅市)

観点 教科	関心・意欲 ・態度	思考・判断 ・表現	技能		知識・理解 (言語についての 知識・理解・技能)	平均
			(話す・聞く)	(書く)		
国語	94.1	77.0	66.1	71.5	78.5	77.4
	93.6	73.0	59.9	66.4	72.1	72.4
社会	85.9	68.9	75.4		75.1	74.7
	83.4	63.5	72.1		71.7	70.9
算数	87.1	64.1	71.6		58.7	64.6
	86.4	57.6	65.1		51.3	58.1
理科	89.7	58.4	70.3		67.0	67.7
	91.1	54.8	66.3		59.4	63.1

② 読み解く力に関する内容 (上段：東京都、下段：青梅市)

観点 教科	情報を正確に取り出す力	比較・関連付けて読み取る力	解決する力
	83.0	30.2	35.1
社会	64.0	45.0	50.7
	60.5	41.4	47.8
算数	83.1	38.6	33.6
	80.8	31.6	22.4
理科	72.3	51.3	48.6
	68.4	47.6	42.9

(3) 中学校における観点別調査結果の平均正答率 (%)

① 学習指導要領に関する内容 (上段：東京都、下段：青梅市)

観点 教科	関心・意欲 ・態度	思考・判断 ・表現	技能		知識・理解	平均
			(話す・聞く)	(書く)		
国語	55.1	63.1	49.2	67.2	64.8	61.6
	55.3	61.6	46.7	64.1	60.2	58.3
社会	83.7	48.7	67.2		55.9	58.7
	86.1	45.7	64.5		54.1	56.6
数学	81.1	31.6	54.0		66.4	56.3
	78.9	23.5	47.6		58.7	49.5
理科	81.9	45.6	50.8		52.4	52.9
	79.6	41.8	45.9		49.4	49.4
英語	68.1	41.0	56.5		67.5	60.9
	64.3	37.7	52.4		64.2	57.3

② 読み解く力に関する内容 (上段：東京都、下段：青梅市)

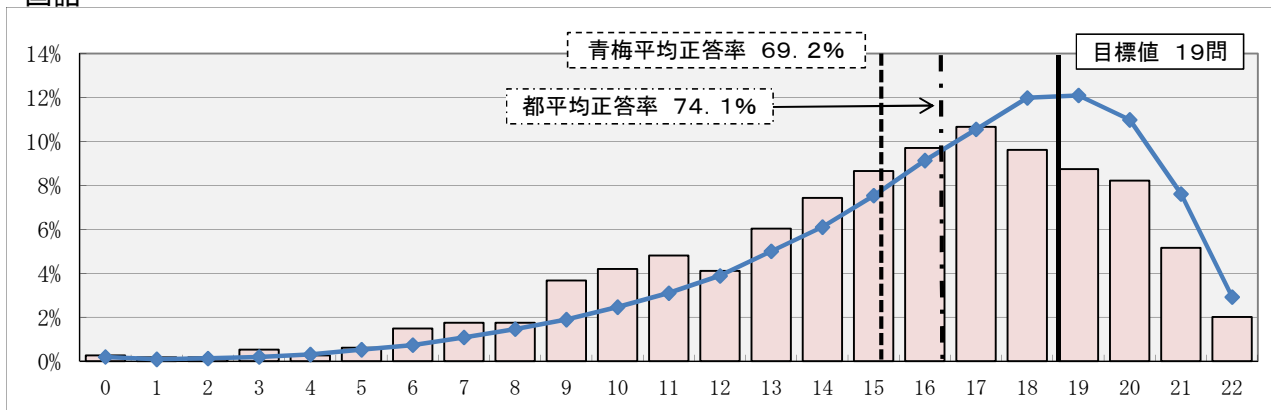
観点 教科	情報を正確に取り出す力	比較・関連付けて読み取る力	解決する力
	33.1	54.2	54.4
社会	54.0	38.1	43.7
	50.5	35.9	42.2
数学	73.4	38.1	12.0
	70.4	31.2	7.5
理科	54.5	37.5	37.3
	49.0	35.9	33.8
英語	35.7	21.8	18.2
	28.5	17.3	15.2

青梅市の合計正答数の人数分布 (小学校 第5学年)

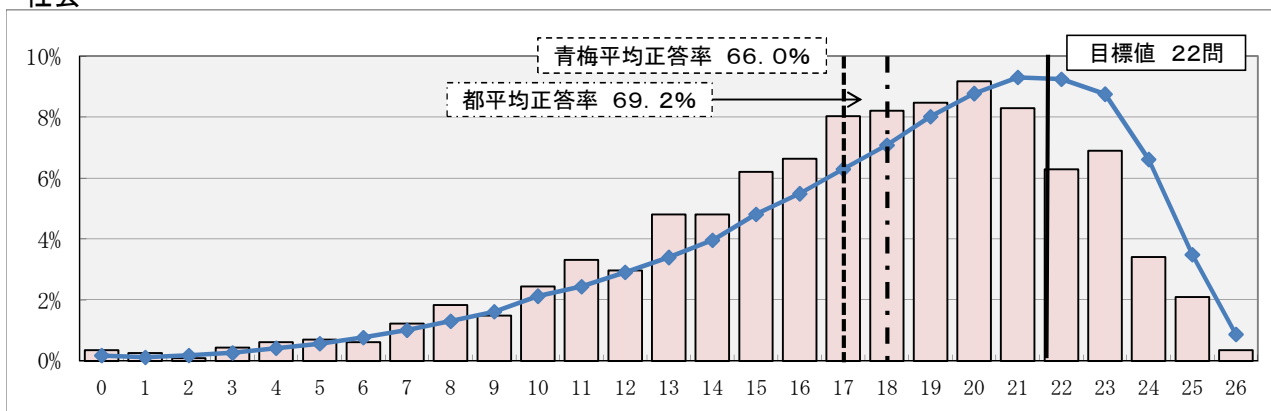
平成27年1月
青梅市教育委員会

* 棒グラフが青梅市、折れ線グラフが東京都を示す。(縦軸：児童の割合(%)、横軸：正答数(問))
※目標値とは、学習指導要領の内容について標準的に学習活動が行われたと想定した場合の、正答問数である。

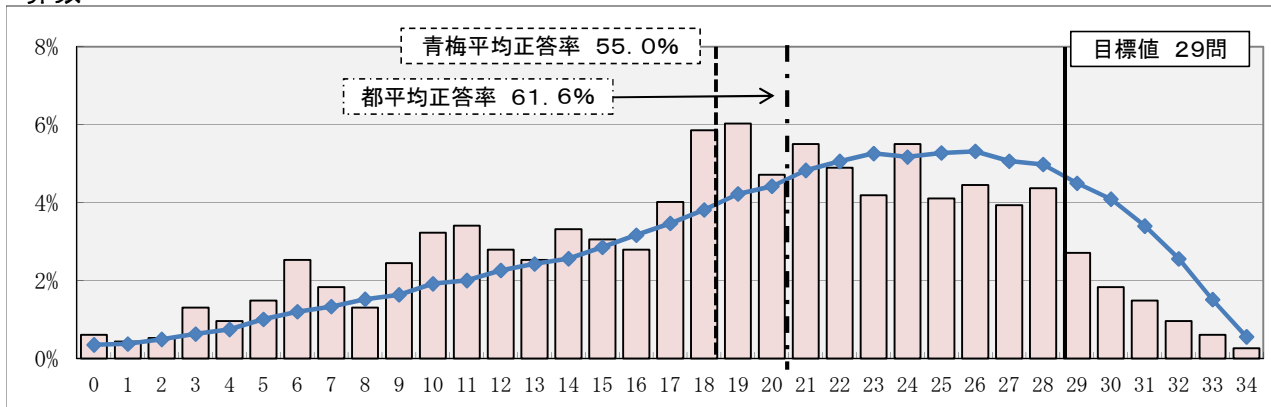
国語



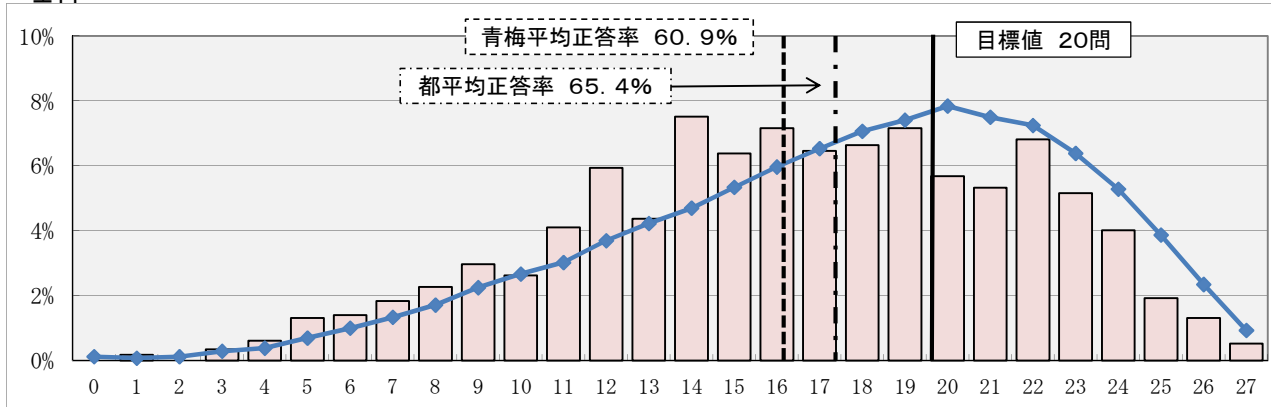
社会



算数



理科

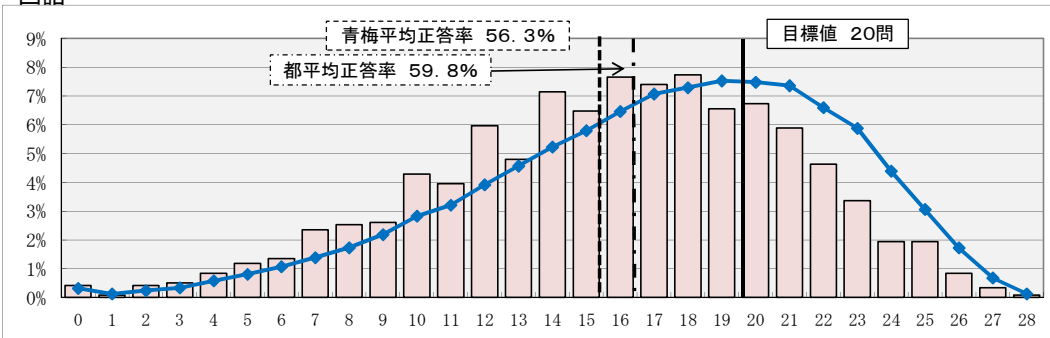


青梅市の合計正答数の人数分布 (中学校 第2学年)

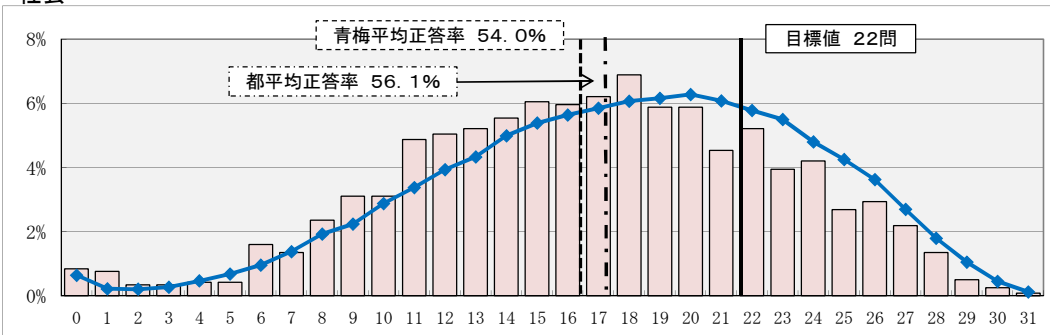
平成27年1月
青梅市教育委員会

*棒グラフが青梅市、折れ線グラフが東京都を示す。(縦軸：生徒の割合(%)、横軸：正答数(問))
※目標値とは、学習指導要領の内容について標準的に学習活動が行われたと想定した場合の、正答問数である。

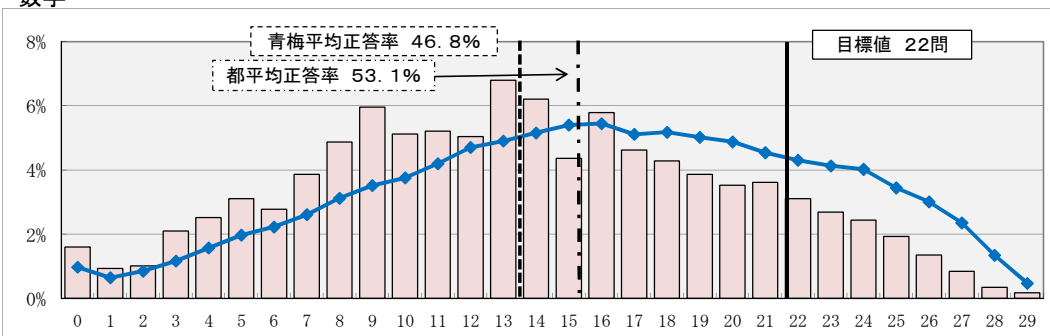
国語



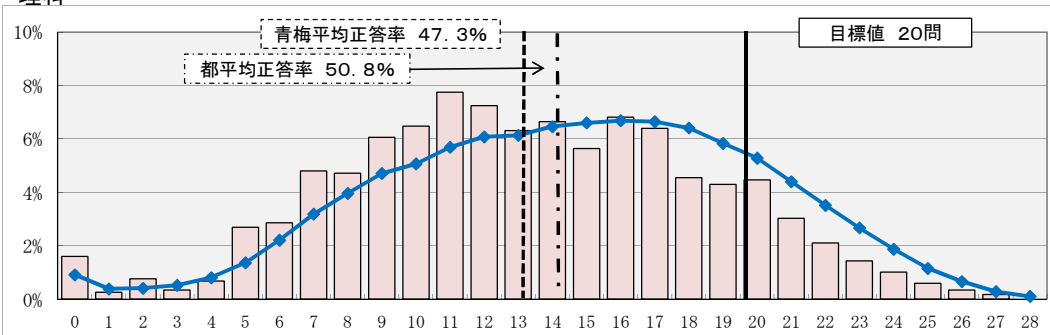
社会



数学



理科



英語

